

I 課題 1 1993 年に EU が発足した世界史的な意義について自説を簡潔に述べなさい。

II 講義 西洋中世における帝国の意義

- ・ 13 世紀西ヨーロッパにはアンジュー帝国の遺産、フランス王国、神聖ローマ帝国の 3 つの勢力圏が並存し、相互に競争し、協調を模索していた。「帝国」の核となる権力体を掌握していたのは、アンジュー伯家（プランタジネット家）、カペー家、シュタウフェン家という家系であった。
- ・ それぞれに帰属意識を持つ各構成部分は、自力では支配、統治、共同体的経営を達成してはいなかった。「国民」はまだいない。自力救済能力者（領主や都市）だけが、地域の権力構造の協議に参加しうる「戦力」を保ち得ていた。
- ・ 権力の及ばない空白地、あるいは重複する競合地が数多くあった。
- ・ 西ヨーロッパの「外」には、イスラム圏、ロシア圏（タタールのくびきのもとでの）があつて、それらとは対立、妥協、並存はしても、統合、一体化することは無かった。
- ・ 外部からの圧力、内部的対立の緩和のいずれの要因も存在したが、上記の 3 つの「帝国」が一体化されることは、15 世の末までには無かった。

III 討論

- ・ 帝国とは何か。国民とは何か。
- ・ 日本は国民国家か。歴史上の、そして現在の。
- ・ ヨーロッパの歴史上の「諸国家」は帝国か国民国家か。
- ・ EU が統合されねばならない必然性は何か。

IV 課題 2 結論レポート

討論を踏まえて、先に自分が下した結論を修正しなさい。（10 月 21 日までに提出）